

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
(NPO 法人 再生塾)

第 16 回通常総会議案書

令和 4 年 11 月

# NPO 法人再生塾第 16 回通常総会

日時：令和 4 年 11 月 5 日（土） 12 時 30 分～13 時 00 分

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

## 議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（1） 第 15 期・第 16 期（令和 4 年度，5 年度）理事及び監事の選任

（2） 第 14 期（令和 3 年度）事業報告・収支決算報告

（3） 第 15 期（令和 4 年度）事業計画・収支予算計画

（4） その他

一．閉会

### 【資料】

議案 1. 第 15 期・第 16 期（令和 4 年度，5 年度）理事及び監事の選任（案）

議案 2. 第 14 期（平成 3 年度）事業報告・収支決算報告（案）

議案 3. 第 15 期（令和 4 年度）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料. 会員名簿

議案 1. 第 14 期・第 15 期（令和 4 年度，5 年度）理事及び監事の選任（案）

定款第 13 条 理事及び監事は、正会員の中から総会において選任する。

2 理事長及び副理事長は、理事の互選とする。

	氏 名	所 属	備考
理事	正司 健一	神戸大学名誉教授	留任
理事	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	留任
理事	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構	留任
理事	宇野 伸宏	京都大学	新任
理事	小池 淳司	神戸大学	留任
理事	本田 豊	富山大学	留任
理事	村尾 俊道	元京都府	留任
理事	福永 良一	大阪府	留任
理事	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社	留任
理事	東 徹	(一社)システム科学研究所	留任
監事	進士 肇	大阪府	留任

定款第 19 条 この法人に、事務局を設置し事務局長その他の職員を置く。

事務局長(理事)	東 徹	(一社)システム科学研究所
----------	-----	---------------

## 議案 2. 第 14 期（令和 3 年度）事業報告・収支決算報告（案）

### 1. 第 14 期事業報告

第 14 期：令和 3 年 9 月 1 日～令和 4 年 8 月 31 日

#### 1.1 概要

第 14 期（令和 4 年度）は、これまで継続してきた研修事業を着実に実施し、「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」, 「地方議員のための地域公共交通政策セミナー」「技術セミナー」そして「アドバンスドコース」を開催するとともに、各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みを推進した。

コロナ禍により、適宜、オンライン配信も活用した。

#### 1.2 主要事業

##### (1) 第 14 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-」基礎編の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者, 交通事業者, コンサルタント, 学生などを対象として, 持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 4 年 5 月 22 日（日）, 10 時～17 時
場所	OBP クリスタルタワー/オンライン併用
参加者	54 名（公共団体, 交通事業者, コンサルタント, 学生など） （対面 38 名、オンライン 16 名）
プログラム	・まちづくりと交通政策総論: 土井 勉(一般社団法人グローバル交流推進機構理事長) ・持続可能なまちと交通 -わたしの問題意識-(対面参加者) ・公共交通の経営: 正司 健一(神戸大学名誉教授) ・交通政策とコミュニケーション: 松村 暢彦(愛媛大学教授) ・公共交通活性化・再生の実践: 山室 良徳(中央復建コンサルタンツ株式会社) ・グループワーク: 持続可能なまちと交通 -課題解決に向けて- ・まとめ・閉会
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部、(一財) 地域公共交通総合研究所

(2) 第 14 期地方議員対象「地域公共交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	令和 4 年 6 月 8 日(水), 10 時~17 時
場所	大阪私学会館 308 号室
参加者	6 名 (地方自治体の議員)
プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会あいさつ(神戸大学名誉教授 正司健一)</li> <li>・「私の問題意識」(参加者全員)</li> <li>・自治体における公共交通政策総論-(一般社団法人グローバル交流推進機構理事長 土井 勉)</li> <li>・公共交通政策の財政と負担(神戸大学名誉教授 正司健一)</li> <li>・いったい「まちづくり」ってなんでしょう?(阪神淡路大震災記念人と防災未来センター 小林 郁雄)</li> <li>・地域公共交通と福祉交通(近畿大学准教授 柳原崇男)</li> <li>・公共交通政策の実践(一般社団法人システム科学研究所 東徹)</li> <li>・QandA, 「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」(上記講師)</li> </ul>
後援	国土交通省近畿運輸局、(一財) 地域公共交通総合研究所

(3) 技術セミナーの開催

日時	会場	概要
令和 3 年 9 月 11 日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	第 14 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる

(4) 第 14 期「再生塾・持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコースの開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通して自発的な問題解決能力の向上を図る。
期間	令和 3 年 8 月~令和 3 年 12 月 (月 1 回を軸として活動)
参加者	20 名 (公共団体, 交通事業者, コンサルタントなど)
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明日香村 (奈良県)</li> <li>・京阪京都交通</li> </ul>
後援	国土交通省近畿運輸局, 公益社団法人土木学会, 公益社団法人日本都市計画学会関西支部、(一財) 地域公共交通総合研究所

	日時	会場	概要
第1回	令和3年7月31日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	開講式, オリエンテーション, 研修計画, 各コースの政策課題の共有等
第2回	令和3年8月 (各グループ別)	現地	現地視察, 調査
第3回	令和3年9月11日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	技術セミナー
第4回	令和3年10月9日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	現況把握, 現状認識と課題共有
第5回	令和3年11月7日(日), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	中間報告, 課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	令和3年12月11日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	報告会, 提言に向けた取り組みに係る意見交換等, 閉講式

注.この他, 各チーム別に、メーリングリストによるディスカッションや、オンライン会議を実施。

#### (5) 再生塾実践編

ポスト・アドバンスドコースの取り組みとして、アドバンスドコースを修了した塾生を対象として更なる人材育成とフィールドの取組み支援を実践的に行う「再生塾実践編」を設けている。なお、当期は特に活動なしである。

#### (6) 他団体主催行事への後援

・該当なし

#### (7) 支援・アドバイス事業

地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体などからの要請に応じて、情報提供、講師派遣などの支援を行っている。  
なお、当期は特に活動なしである。

#### (8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、リーフレット及び行事チラシを制作して、近畿地区全市町村交通政策担当課及び関係者に配布した。  
再生塾の Learning Facilitator が、定款に記載された目的達成のために、どのように判断し行動すべきかについて「再生塾 LF の心得」として発信。

##### ① ホームページの運用等情報発信

- ・ ホームページ URL : <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ リーフレット作成・配布

##### ② セミナー・学会等への投稿・発表

- 日本モビリティ・マネジメント会議におけるポスター発表
  - ・ 第17回令和4年8月26日(金), 27日(土)
- くらしの足をみんなで考える全国フォーラム2021における発表
  - ・ 令和3年10月31日(日) オンライン開催

## (9) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。また、会員及び賛助会員が自主的に進める「部活動」についても継続して活動した。

設立 15 周年を記念して下記の事業を行った。

### ■研修旅行

- ・ 「能登半島珠洲市」、「大分県姫島」、「島根県隠岐の島」の 3 箇所への研修旅行を実施した。

### ■記念誌編纂

- ・ 「再生塾十五周年記念誌」を編纂、発行した。

### ■再生塾創立 15 周年記念交流会（令和 4 年 8 月 20 日（土））日時：令和 4 年 8 月 20 日（土）午後 1 時 30 分～

- ・ 場所：ホテル京都ガーデンパレス（鞍馬）
- ・ 参加者：60 名
- ・ 第 1 部では、再生塾 15 年の歩み、記念講演：中貝宗治氏（元豊岡市長）、応援メッセージ、活動報告を、第 2 部では懇親会で交流を深めた。

## (10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員，及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進した。

## (11) 総会・理事会など

### ■ 第 15 回通常総会

- ・ 日時：令和 3 年 11 月 7 日(日), 12 時 30 分～13 時 00 分
- ・ 場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）
- ・ 出席：正会員 21 名中 17 名出席（うち委任状出席 6 名）
- ・ 内容：令和 2 年度（第 13 期）事業報告・収支決算報告,  
令和 3 年度（第 14 期）事業計画・収支予算計画

### ■ L F 意見交換会

- ・ 日時：令和 4 年 1 月 22 日（土）, 15 時 30 分～17 時 30 分
- ・ 場所：中央復建コンサルタンツ株式会社社会議室/オンライン併用
- ・ 出席：15 名
- ・ 内容：第 14 期の活動内容、再生塾の今後のあり方

### ■ 理事会

#### ① 第 1 回理事会

- ・ 日時：令和 3 年 10 月 30 日（土）, 17 時 00 分～20 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 13 期事業報告・決算報告(案), 第 14 期事業計画・予算(案)検討その他

#### ② 第 2 回理事会

- ・ 日時：令和 4 年 1 月 22 日（土）, 13 時 00 分～15 時 30 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：8 名
- ・ 内容：第 13 期・第 14 期の活動内容及び行事予定の検討

#### ③ 第 3 回理事会

- ・ 日時：令和 4 年 4 月 17 日（日）, 14 時 00 分～16 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 14 期・第 15 期の活動内容及び行事の詳細検討

#### ④ 第 4 回理事会

- ・ 日時：令和 4 年 7 月 11 日（月）, 19 時 00 分～21 時 00 分
- ・ 場所：NPO 法人再生塾事務局/オンライン併用
- ・ 出席：7 名
- ・ 内容：第 14 期・第 15 期の活動内容及び行事の詳細検討



## 第14期（令和5年度）収支決算書

### ■活動計算書

第14期(令和3年度)特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

令和3年9月1日から令和4年8月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	備考
<b>I. 経常収益</b>				
1.受取会費				
正会員入会金	60,000	30,000	-30,000	新入会:1名分
賛助会員入会金	50,000	20,000	-30,000	新入会:2名分
正会員受取年会費	220,000	200,000	-20,000	(未納:1名)
賛助会員受取年会費	265,000	155,000	-110,000	(未納:18名)
2.事業収入				
セミナー事業(基礎編)	210,000	185,500	-24,500	参加者数:54名(会場参加38名、オンライン参加16名)
セミナー事業(令和3年度地方議員対象)	150,000	80,000	-70,000	参加者数:6名(うち1名会員特例)
セミナー事業(技術セミナー)	100,000	45,000	-55,000	外部参加者数:8名(会員2名、賛助会員3名)
研修会事業(アドバンスコース)	375,000	435,000	60,000	17名(賛助会員1名)
アドバイス事業	60,000	0	-60,000	
3.その他収入				
受取利息	0	6	6	
4.15周年記念事業				
15周年記念交流会参加費	435,000	317,000		参加者数:60名(別表参照)
*経常収益計	1,925,000	1,467,506	-457,494	
<b>II. 経常費用</b>				
1.事業費				
(1)人件費				
(2)その他経費				
セミナー費用(基礎編、議員対象、技術編)	400,000	514,660	114,660	会場費3回、講師謝金等
研修会費(アドバンスコース)	300,000	513,819	213,819	講師謝金等、R3アドバンスコース会場費
消耗品費	30,000		-30,000	
交通費	200,000	71,860	-128,140	LF交通費
広報費	100,000	4,837	-95,163	チラシ印刷費
諸謝金	32,000		-32,000	アドバイス事業等講師謝金
通信費	100,000	49,090	-50,910	
交流事業	20,000			
雑費	10,000	0	-10,000	
15周年記念事業	935,000	580,175	-354,825	別表参照
2.管理費				
(1)人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費(13期分)
(2)その他経費				
会議費	0	0	0	
通信費	70,000	65,211	-4,789	セミナー案内郵送費等
支払手数料	70,000	68,050	-1,950	プログラム認定, その他
消耗品費	10,000	11,109	1,109	
雑費	10,000	0	-10,000	
(3)予備費	20,000	0	-20,000	
*支出合計	2,407,000	1,978,811	-428,189	
*当期収支差額	-482,000	-511,305	-29,305	
*前期繰越収支差額	788,642	788,642	0	
*次期繰越収支差額	306,642	277,337	-29,305	

## ■ 財産目録

### 第14期(令和3年度) 財産目録

令和4年8月31日現在  
 特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
 (単位:円)

資産・負債の内訳	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	53,389	93,598	-40,209
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)	69,750	593,823	-524,073
前渡金	197,372	123,200	74,172
マイドームおおさか 第15期研修会場費	(141,372)		
ドーン事業共同体 第15期研修会会場費	(56,000)		
流動資産合計	320,511	810,621	-490,110
資産合計	320,511	810,621	-490,110
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 NTTスマートコネク(株)(サーバー代:8月分)	3,300	3,300	0
預り金 源泉所得税	39,874	18,679	21,195
流動負債合計	43,174	21,979	21,195
負債合計	43,174	21,979	21,195
III. 正味財産の部			
一般正味財産	277,337	788,642	-511,305
正味財産合計	277,337	788,642	-511,305

## ■貸借対照表

### 第14期(令和3年度) 貸借対照表

令和4年8月31日現在  
 特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
 (単位:円)

科目	金額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	53,389		
普通預金	69,750		
前渡金	197,372		
仮払い金			
流動資産合計		320,511	
資産合計			320,511
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,300		
預り金(源泉所得税)	39,874		
流動負債合計		43,174	
負債合計			43,174
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産			788,642
当期正味財産増加額			-511,305
正味財産合計			277,337
負債及び正味財産合計			320,511

## ■ 正味財産増減計算書(1/2)

第14期(令和3年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自)令和2年9月1日 (至)令和3年8月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	50,000	110,000	-60,000
正会員受取入会金	30,000	50,000	-20,000
賛助会員受取入会金	20,000	60,000	-40,000
② 受取会費	355,000	340,000	15,000
正会員受取会費	200,000	190,000	10,000
賛助会員受取会費	155,000	150,000	5,000
③ 事業収益	745,500	396,734	348,766
セミナー収入	310,500	162,000	148,500
研修会収入	435,000	225,000	210,000
講師派遣収入	0	9,734	-9,734
交流事業収益	0	0	0
④ 雑収益	6	6	0
受取利息	6	6	0
雑収益	0	0	0
⑤ 15周年記念事業	317,000	0	317,000
15周年記念交流会参加費	317,000	0	317,000
経常収益計	1,467,506	846,740	620,766
(2) 経常費用			0
① 事業費			0
セミナー費	514,660	205,769	308,891
研修会費	513,819	93,541	420,278
消耗品費	0	0	0
旅費交通費	104,709	158,100	-53,391
広報費	4,837	117,283	-112,446
諸謝金	0	0	0
通信費	49,090	3,630	45,460
交流事業費	0	0	0
雑費	0	0	0
15周年記念事業	547,326	0	547,326
事業費計	1,734,441	578,323	1,156,118
② 管理費			0
事務局人件費	100,000	100,000	0
会議費	0	0	0
通信費	65,211	54,286	10,925
支払手数料	68,050	63,540	4,510
消耗品費	11,109	15,437	-4,328
雑費	0	600	-600
管理費計	244,370	233,863	10,507
経常費用計	1,978,811	812,186	1,166,625
当期経常増減額	-511,305	34,554	-545,859

## ■ 正味財産増減計算書(2/2)

第14期(令和3年度)非特定営利活動にかかる事業会計収支計算書

(自) 令和2年9月1日 (至) 令和3年8月31日		(単位:円)		
科目	当年度	前年度	増減	
2. 経常外増減の部	0	0	0	
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-511,305	34,554	-545,859	
一般正味財産期首残高	788,642	813,827	-25,185	
一般正味財産期末残高	277,337	848,381	-571,044	
II. 指定正味財産増減の部	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	277,337	848,381	-571,044	

NPO法人再生塾15周年記念事業決算報告

分類	費目	科目	予算(円)	決算(円)	差引額(円)	備考
I. 収入						
	再生塾特別会計		500,000	500,000	0	第11期～第15期内部積み立て
	15周年交流会参加費	交流会+懇親会	390,000	308,000	-82,000	47名(別途7名免除、3名未納)
		交流会	45,000	9,000	-36,000	3名
	*収入計		935,000	817,000	-118,000	
II. 費用						
	15周年交流会		800,000	580,175	-219,825	別表参照
	印刷費	15周年記念誌	40,000	17,590	-22,410	
	研修旅行賛助費		50,000	0	-50,000	
	予備費		45,000	0	-45,000	
	*.費用計		935,000	597,765	-337,235	
III. 収支	(収入-費用)		0	219,235	219,235	

NPO法人再生塾・15周年記念交流会特別会計予算(案)

費目	細目	予算(円)	決算(円)	差引額(円)	備考
会場費	会場借上げ費(13時～17時)	58,500	64,796	-6,296	鞍馬の間
	演台	1,200	0	1,200	
	平台	2,400	0	2,400	
	PCプロジェクタ	22,680	27,500	-4,820	
	スクリーン(常設)	5,000	4,400	600	
	マイク(ワイヤレス)	4,400	7,150	-2,750	
	バックタイトル(吊)	27,500	0	27,500	
	*小計	121,680	103,846	17,834	
懇親会	会場借上げ費(18時～21時)	55,000	0	55,000	葵の間、組合員価格
	食事	420,000	361,000	59,000	宴会プラン+飲み物+持込料
	平台	1,200	0	1,200	
	PCプロジェクタ	22,680	0	22,680	
	スクリーン(可動式)	3,000	0	3,000	
	マイク(ワイヤレス)	4,400	0	4,400	
	*小計	506,280	361,000	145,280	
謝金	講演	30,000	30,000	0	中貝元市長
宿泊費	講師宿泊	17,000	19,820	-2,820	中貝元市長、石田先生
交通費	講師・招待者	58,000	58,849	-849	東京：2人、豊岡1人
	講師・招待者	10,000	0	10,000	京阪神：5人
印刷費	記念交流会資料	24,000	6,660	17,340	
予備費		33,040	0	33,040	
*合計		800,000	580,175	219,825	


## 監査報告書

令和4年10月25日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾  
理事長 正司 健一 殿

特定非営利活動法人  
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 進士 肇

進士 肇 

令和3年9月1日から令和4年8月31日（第14期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事や会員などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、決算書類の正確性を検証しました。

### 2. 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

### 議案 3. 第 15 期（令和 4 年度）事業計画・収支予算計画（案）

#### 1. 第 15 期事業計画

（第 15 期：令和 4 年 9 月 1 日～令和 5 年 8 月 31 日）

##### 1.1 概要

令和 4 年度は、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。

さらに、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

##### 1.2 主要事業

###### (1) 第 15 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	令和 5 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

###### (2) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	令和 5 年 7 月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約 20 名（地方自治体議員）
プログラム	これまでに開催した地方議員対象セミナーをベースとする。

###### (3) 技術セミナー

日時	会場	概要
令和 4 年 9 月 3 日（土） 10:00~17:00	マイドームおおさか	第 15 期アドバンスドコース 第 3 回を兼ねる



(4) 第15期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	令和4年8月～令和4年12月（月1回を軸として活動）
会場	研修会：大阪ドーンセンター，マイドームおおさか、フィールド現地調査
参加対象	22名（国・地方自治体職員，交通事業者、コンサルタントなど）
フィールド	・東近江市（滋賀県） ・神姫バス（姫路エリア）

	日時	会場	概要
第1回	令和4年8月7日(日), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	開講式，オリエンテーション，研修計画，各コースの政策課題の共有等
第2回	令和4年8月 (各グループ別)	現地	現地視察，調査
第3回	令和4年9月3日(土), 10:00~17:00	マイドームおおさか	技術セミナー
第4回	令和4年10月15日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	現況把握，現状認識と課題共有
第5回	令和4年11月5日(土), 10:00~17:00	大阪ドーンセンター	中間報告，課題と政策の方向性に係る意見交換等
第6回	令和4年12月18日(日), 10:00~17:00	マイドームおおさか	報告会，提言に向けた取り組みに係る意見交換等，閉講式

(5) 過年度検証活動

アドバンスドコースについては、今後のより有用な取り組みとしていくために、検証活動を開始する。このために、これまでに実施したフィールドや塾生を対象としたヒアリングを行う。初年度は、数団体を対象とし、今後継続的に取り組んでいくこととする。

(6) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関，会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスをを行う。
アドバイ事業の内容	・関連する情報提供：郵便，FAX，E-Mail などでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付（事前予約と日程調整が必要） ・アドバイザーの派遣：打合せ，会議，研修，セミナー，講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

#### (7) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワンデー研修プログラム」の提供
3. 研修プログラムのパッケージ化と推進
4. 関連他学会のセミナー等への支援

#### (8) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

広く塾への参加を推進するために、広報チラシの配信、その他の広報活動を進める。

#### (9) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。また、他団体と連携して研究交流事業を推進する。

#### (10) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。

## 2. 令和4年度（第15期）収支予算書

### ■収支予算書

(自)令和4年9月1日 (至)令和5年8月31日

(単位：円)

科目	第15期予算額	前期予算額	増減	備考
<b>I. 収入の部</b>				
1. 入会金・会費収入				
正会員入会金	60,000	60,000	0	2名(@30,000円(賛助会員より))
賛助会員入会金	50,000	50,000	0	5名(@10,000円)
正会員年会費	220,000	220,000	0	21名(@10,000円)+未収分(1名)
賛助会員年会費	325,000	265,000	60,000	47名(@5,000円)+未収分(18名)
2. 事業収入				
セミナー(基礎編)	210,000	210,000	0	80名分(peatix:50名@3,000円、直接受付:15名×4,000円、賛助会員15名)
セミナー(地方議員対象)	150,000	150,000	0	15名分(@15,000円)
技術セミナー	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)
研修会(アドバンスドコース)	375,000	375,000	0	20名分(@20,000円、うち賛助会員5名予定)
アドバイス事業収入	60,000	60,000	0	2件(@30,000円)
3. 雑収入				
4. 15周年記念事業				
15周年記念交流会参加費	-	435,000		
受取利息	0	0	0	
*収入合計	1,550,000	1,925,000	-375,000	
<b>II. 支出の部</b>				
1. 事業費支出				
セミナー(基礎編, 議員対象)	500,000	400,000	100,000	会場費2回, 講師謝金等
研修会(アドバンスドコース)	500,000	300,000	200,000	講師謝金, 会場費5回, 保険等
通信費	50,000	100,000	-50,000	通信費
交流事業	20,000	20,000	0	会場費他
交通費	80,000	200,000	-120,000	LF, 講師交通費等
広報費	5,000	100,000	-95,000	セミナー等広報チラシ
諸謝金	32,000	32,000	0	アドバイス事業等講師謝金
消耗品費	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
15周年記念事業	0	935,000	-935,000	
*事業費支出計	1,227,000	2,127,000	-900,000	
2. 管理費支出				
人件費	100,000	100,000	0	事務局管理費
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	70,000	70,000	0	郵送費、サーバレンタル費他(実績に基づく)
消耗品費	10,000	10,000	0	
支払手数料	70,000	70,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
*管理費支出計	260,000	260,000	0	
3. 予備費	20,000	20,000	0	
***. 支出合計	1,507,000	2,407,000	-900,000	
*当期収支差額	43,000	-482,000	525,000	
*前期繰越金	306,642	788,642		
*次期繰越金	349,642	306,642		うち周年事業積立金引当(1年目)¥100,000-

## 参考資料 会員名簿

令和4年9月1日現在

正会員：22名

seq	氏名	所属
1	後藤 正明	株式会社シティプランニング
2	西田 純二	株式会社社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市議会議員
4	土井 勉	一般社団法人グローバル交流推進機構
5	中川 大	京都大学名誉教授
6	正司 健一	神戸大学名誉教授
7	村尾 俊道	元京都府
8	本田 豊	富山大学
9	東 徹	一般社団法人システム科学研究所
10	塩土 圭介	株式会社日本海コンサルタント
11	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所
12	藤井 聡	京都大学
13	白水 靖郎	中央復建コンサルタンツ株式会社
14	塩見 光男	総合調査設計株式会社
15	福永 良一	大阪府
16	山本 信弘	ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社
17	児玉 宜治	京都市交通局
18	進士 肇	大阪府
19	辻堂 史子	株式会社ティデザイン
20	児玉 健	神戸市交通局
21	長坂 英登	(株)JR西日本ITソリューションズ
22	小池 淳司	神戸大学

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：47名

sq	姓 名	ご所属
1	山室 良徳	中央復建コンサルタンツ株式会社
2	小澤(岡) 友記子	株式会社交通システム研究所
3	松原 光也	
4	塩見 康博	
5	澤田 洋一	
6	山本 真哉	(株)ソシオテクノ
7	肥後 淳三	
8	土崎 伸	
9	大路 健志	京都市交通局
10	堀 雅清	
11	高麗 敏行	
12	大西 博之	
13	畑中 則宏	
14	平田(大竹) 洋子	
15	中小路 健吾	
16	木原 祐二	
17	辻 寛	
18	片岡 伸悟	
19	長谷川 吉典	
20	樋口 一雄	株式会社 かんこう
21	富山 育子	
22	松村 暢彦	愛媛大学
23	波床 正敏	大阪産業大学
24	楠田 悦子	モビリティジャーナリスト
25	松岡 敬太	
26	荒川 貴裕	
27	梶川 遥奈	
28	古林 良崇	
29	福井 和明	南海電気鉄道株式会社
30	山内(望月) 有紀	
31	藤井 妙子	
32	竹久 雄	
33	辻本 和也	
34	宇野 伸宏	京都大学
35	世古 龍太郎	
36	小林 純平	国土交通省
37	小路 泰広	確認中
38	南村(藤本) 多津恵	確認中
39	高山 智和	確認中
40	山田 正人	
41	西窪 由香理	確認中
42	中井 睦	確認中
43	西堀 泰英	確認中
44	井上 学	龍谷大学
45	山田 和昭	
46	飯田 優子	
47	小堀 清次	

2022年10月現在 (順不同)